

Personal Locker 取扱説明書

ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください
事故防止等安全のため「使用上の注意」を必ずお守りください
お読みになった後は必ず保管していただき、必要なときにお使いください

部品明細および完成図

完成図



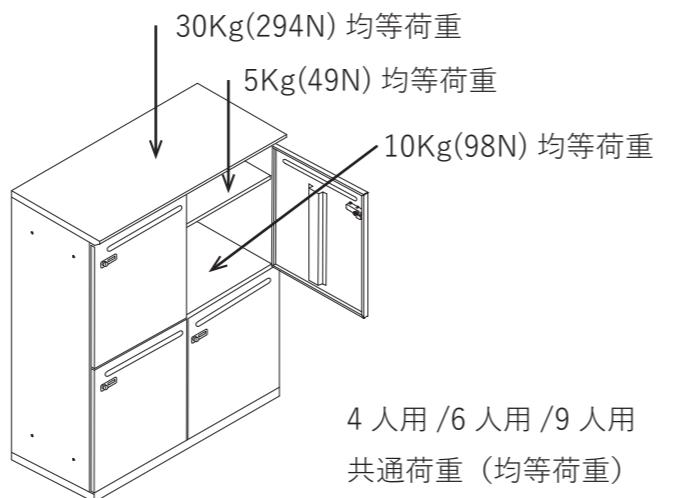
⚠️ 警告 安全荷重

この商品には安全荷重を設けております。安全荷重を超える過度の荷重を加えますと、商品が破損したり、思わぬけがを引き起こすことがあります。
十分注意してお使いください。

商品に偏荷重が加わりますと、商品が破損したり、
思わぬけがを引き起こすことがあります。
十分注意してお使いください。

天板面への荷重は平均加重です
1点に集中した荷重はさけてください。

床面の平らな場所でお使いください
アジャスターの調節範囲は10mmです



取扱注意事項

⚠️ 警告

- 家具のうえに立ったり、とんだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしないでください。
姿勢をくずし、けがをすることがあります。
- 商品の分解や改造はしないでください。けがや破損の原因になります。
- 家具を移動するときは、落としたり倒したりして、壊したりけがをすることがないようにしっかりと持って運んでください。
- 木材の接着剤等（ホルムアルデヒド）が残っている家具で、肌の弱い人はアレルギー症状をおこすことがありますので、
換気を十分にして取り除くようにしてください。
- 家具は水平に保つように設置してください。ガタツキのまま使っていると、家具の強度が落ちこわれたり、
けがをする原因になることがあります。
- 亂暴な取り扱いやロッカーとしての用途以外に使用しないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 家具のうえに加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になります。
- デザイン上家具には突き出たところや角部分があります。この部分にふれるときはけがをすることがありますので、
十分注意してください。

⚠️ 注意

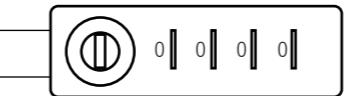
- 高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり健康を害することがあります。家具の裏側にも空気が流れるように壁から10cm程度離して設置してください。また、十分に部屋の換気をしてください。
- 直射日光や熱・冷暖房機の風が直接家具にあたらないようにしてください。家具がゆがんだり、変色の原因になります。
- 地震等で家具が倒れ、けがをすることがありますので、建物に固定金具などでしっかり固定してください。

- ⚠️ 警告** 取り扱いを誤った場合に死亡または重傷を負う危険があります
⚠️ 注意 取り扱いを誤った場合にけがをしたり商品が壊れたりする危険があります

鍵の設定方法

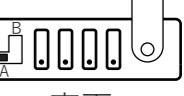
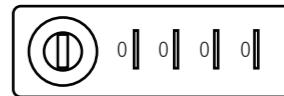
施錠状態

初期設定 0 0 0
施錠状態です



裏面

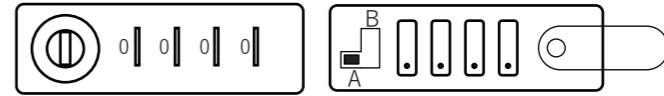
開放状態



裏面

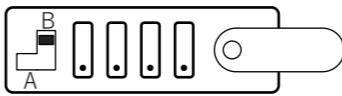
番号の変更

扉を開けた状態にします



開放状態

扉を開けた状態で裏面のスイッチをB側に移動させます



スイッチはバネになっていますので少し右側に動かしB側へ上げてください。

お好きな番号に変更し、スイッチをA側に戻し設定完了です



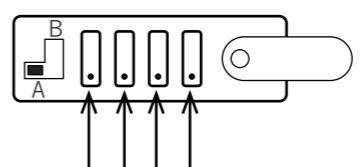
注意：扉を開けた状態で番号部分に触れて数字が変わってしまわないようご注意ください。

鍵を閉めたまま番号を忘れた場合

検索キーを挿入し回転すると鍵が解放状態になります



そのままの状態で番号の裏側の●部分を押し番号を回転させます設定した位置になりましたら●部分が奥に入れますこの番号が設定番号です検索キーを戻し抜きます



⚠️ 警告 検索キーは大変重要な鍵です。なくされた場合は再発行できませんので、十分注意して保管してください

商品仕様

素材 および 仕上げ

- 天板 フラッシュ構造
MDF+パーティクルボード+ハニカム紙+MDF
表面 / 裏面 メラミン含浸紙
エッジ部 PVC
構造部材 鉄
仕上げ 粉体塗装（エポキシメラミン）仕上げ
都合により一部仕様を変更することがあります

日常的なお手入れ

商品に汚れが生じたときは、薄めた中性洗剤をタオルに湿らせ軽く拭いてください。その後に軽く水拭し、最後に乾燥したタオルなどで十分湿気をふき取ってください。